

平成 28 年 12 月 19 日



「JREI 不動産テック研究会」発足について

一般財団法人日本不動産研究所は、不動産に関連するビッグデータをもとに、A I (機械学習、人工知能) を活用した不動産市場分析・各種予測システム開発を検討する「JREI 不動産テック研究会」を本年 12 月に発足いたしました。

日本不動産研究所は昭和 34 年創立以来約 60 年にわたって、「不動産等に関する理論的及び実証的研究の進歩発展を促進し、その普及実践化及び実務の改善合理化を図ること」を事業目的として、数多くの不動産鑑定評価及び不動産コンサルティング・ソリューション業務を実施してきました。また、公益事業・公益目的実施事業の一環として 70 有余年におよぶ市街地価格指数を始め、全国賃料統計、不動産投資家調査、全国オフィスビル調査といった独自調査研究を実施し、不動産市場に係る各種インデックス及び調査結果を作成・公表しています。

不動産鑑定評価業務及び不動産コンサルティング・ソリューション業務、並びに長期継続的に実施している独自調査研究を通して得られた膨大な不動産に関連する情報・データをデジタル化したうえで、これらのデータを G I S (Geographic Information System) データとして整備します。同時に、これまで遅れていた不動産に関連する地理空間データを構築し、A I を活用した不動産市場分析・各種予測システムの研究開発を目指します。

当面、本研究会は、ビッグデータ構築班、A I 研究班の 2 班で構成し、外部の関係企業や大学等の研究機関との連携、協働を図りながら研究開発を進め、その成果を公表し社会還元してまいります。

〔お問い合わせ先〕

一般財団法人日本不動産研究所

研究部：後藤・佐野 (TEL : 03-3503-5335)